

IC カードリーダー

取扱説明書

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

MIFARE は、NXP セミコンダクターズの登録商標です。

Microsoft、Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

HID、HID ロゴ、HID Mobile Access、iCLASS、および Indala は、米国およびその他の国における HID GLOBAL 社の商標または登録商標です。

LEGIC は LEGIC Identsystems AG の登録商標です。

SSFC は、大日本印刷株式会社の登録商標です。

その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
4. 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
5. 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

Xerox、Xerox ロゴ、Fuji Xerox ロゴ、および CentreWare は、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
ApeosWare は、富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、IC カードリーダーの各機能の操作方法、および使用上の注意事項について記載しています。本製品のご使用にあたっては、必ず本書をお読みください。

なお、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターや、機械の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

お使いのパーソナルコンピューターの基本的な知識や操作方法については、パーソナルコンピューターに付属の説明書をお読みください。

富士ゼロックス株式会社

本書の使い方

本書は、お使いの機械に本製品を設置したうえで、ユーザーが機能を使用する方法や、管理者が各機能を設定する方法などについて記載しています。

本書の構成

本書の構成は、次のとおりです。

■ 1 IC カードリーダーについて

利用できる IC カードについて説明しています。

■ 2 IC カード読み取り設定

利用する IC カードの設定について説明しています。

■ 3 IC カードリーダーの使い方

IC カードリーダーの使い方について説明しています。

■ 4 注意 / 制限事項

本製品を利用する上でお読みいただきたい注意 / 制限事項を記載しています。

■ 5 ライセンスについて

ライセンスについて説明しています。

本書の表記

- 機械のソフトウェアのバージョンによって、本書に記載している画面が、お使いの機械と異なる場合があります。
- お使いの機械の構成によっては、画面に表示されない項目や使用できない機能があります。
- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足

- 補足事項を記述しています。

参照

- 参照先を記述しています。
- 本文中では、次の記号を使用しています。

「 」

- 本書内にある参照先を表しています。
- 機能の名称やタッチパネルディスプレイのメッセージ、入力文字列などを表しています。

『 』

- 参照するマニュアルを表しています。

- []
 - 機械のタッチパネルディスプレイに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
 - コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
- { }
 - 操作や動作環境によって変わる値を表しています。
例：[{ログインユーザー名}] が表示されます。
- < > ボタン
 - 機械の操作パネル上のハードウェアボタンを表しています。
- < > キー
 - コンピューターのキーボード上のキーを表しています。
- >
 - 機械の操作パネルで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。
例：「[仕様設定 / 登録] > [登録 / 変更] > [ボックス登録] を選択します。」は、「[仕様設定 / 登録] を押して、[登録 / 変更] を押したあと、[ボックス登録] を選択します。」という手順を省略して記載したものです。
 - コンピューターで順に項目をクリックする手順を、省略して表しています。
例：「[スタート] > [検索] > [他のコンピュータ] で検索します。」は、「[スタート] ボタンをクリックして、[検索]、[他のコンピュータ] を順にクリックして検索します。」という手順を省略して記載したものです。
 - 参照先は、次のように表しています。
例：『管理者ガイド』の「5 仕様設定」 > 「共通設定」 > 「音の設定」を参照してください。」は、管理者ガイドの「5章 仕様設定」内の、「共通設定」での「音の設定」を参照することを表しています。

もくじ

はじめに.....	3
本書の使い方	4
本書の構成.....	4
本書の表記.....	4
もくじ.....	6
1 IC カードリーダーについて.....	7
読み取りできるカード.....	7
NFC 機能について (IC カードリーダー A のみ).....	8
2 IC カード読み取り設定	9
動作モードの確認方法 (IC カードリーダー B の場合).....	9
[IC カードリーダー] 画面の表示方法.....	9
利用する IC カード	11
[Fuji Xerox IC Card (TypeA)] 画面.....	13
[Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)] 画面	14
[MIFARE® UID / エリア指定] 画面.....	14
[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面.....	15
[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面	16
[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面	17
[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面	17
[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面.....	18
[EM Prox ID カスタマイズ] 画面.....	19
[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面.....	20
[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面	21
[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面.....	22
暗号化設定.....	23
設定のアップロード / ダウンロード.....	24
3 IC カードリーダーの使い方.....	25
4 注意 / 制限事項	26
機械使用上の注意 / 制限	26
認証 / 集計管理機能使用上の注意 / 制限	26
節電機能について	26
HID Mobile Access について	26
5 ライセンスについて	27

1 IC カードリーダーについて

機械を使用するときに、IC カードに書き込まれた情報と機械に登録したユーザー情報を照合して、利用制限やジョブなどの集計管理を行うことができます。

ここでは、利用できる IC カードについて説明します。

参照

- 利用制限、集計管理については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

読み取りできるカード

IC カードリーダーで読み取りできる IC カードは次のとおりです。

補足

- 下表では、IC カードリーダータイプと動作モードを、次のように省略表記しています。
 - ICCR-A : IC カードリーダー A
 - ICCR-B (CCID) : IC カードリーダー B 5127CK CCID Version xx.xx.xxxx
 - ICCR-B (KBW) : IC カードリーダー B OK5127CK KBW

IC カードの種類	IC カードリーダー		
	ICCR-A	ICCR-B (CCID)	ICCR-B (KBW)
Fuji Xerox IC Card (Type A)	○	○	○ (UID only)
Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)	—	○	—
MIFARE®	○*	○*	○*
LEGIC® advant-MV	○ (UID only)*	○ (UID only)	○ (UID only)
CEPAS	—	—	○
HID® Prox	○	○	○
HID® iCLASS®	○ (UID only)*	○	○
HID® Indala®	—	○	○
HID Mobile Access®	—	—	○
EM Prox	○*	○	○
HITAG2	○	○	○
FeliCa® Standard カード	○ (IDm only)	○	○ (IDm only)
FeliCa® Lite カード	○ (IDm only)	○	○ (IDm only)
FeliCa® SSFC フォーマット	—	○	—
NFC 連携	○	—	—

○ : 読み取り可能 — : 読み取り不能

*: IC カードによっては、読み取りできないものがあります。

NFC 機能について (IC カードリーダー A のみ)

■スマートフォンやタブレット端末からのプリント / スキャン

IC カードリーダーで NFC 機能を利用すると、IC カードリーダーにタッチするだけでスマートフォンやタブレット端末から機械にプリントしたり、機械からのスキャンによって、スマートフォンやタブレット端末に転送することができます。NFC 機能の詳細については、弊社公式サイトをご覧ください。

注記

- IC カードリーダー B では、NFC 機能を利用できません。
- IC カードリーダー A が接続できる機械でも NFC 機能が使用できない場合があります。

補足

- NFC 機能において、スマートフォンやタブレット端末によっては利用できない場合があります。
- NFC が反応したら、端末を装置から離してください。端末をかざしたままにすると、正常に動作しない場合があります。また、続けて端末をかざすときは、間隔を 3 秒以上あけてください。
- NFC 機能において、端末によっては、IC カードとして認識する場合があります。

タッチしてプリント

IC カードリーダーにタッチすると自動的にプリントします。



タッチしてスキャン

IC カードリーダーにタッチすると自動的にスキャンします。



2 IC カード読み取り設定

CentreWare Internet Services から [IC カードリーダー] 画面にアクセスすると、利用可能な IC カードごとの設定、IC カード設定の暗号化、および IC カード設定のアップロード / ダウンロードができます。設定は、機械管理者モードで行います。

設定した IC カード情報が確認できます。確認方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

動作モードの確認方法(IC カードリーダーB の場合)

IC カードリーダー B には 2 つの動作モードがあります。

動作モードは機械から印刷する「機能設定リスト」の [IC カードリーダーソフトウェアバージョン] で確認できます。

- 5127CK CCID Version xx.xx.xxxx
- OK5127CK KBW

なお、[OK5127CK KBW] モードのときは、CentreWare Internet Services では設定できません。弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

補足

- 使用する IC カードの種類によっては、カードリーダーのモードごとに個別の UID が設定できます。詳細については、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。

参照

- 「機能設定リスト」の印刷方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

[IC カードリーダー] 画面の表示方法

- 1 CentreWare Internet Services を起動します。

参照

- 起動方法については、接続している機械のマニュアルを参照してください。

- 2 [プロパティ] > [セキュリティー] > [プラグイン / カスタムサービス設定] > [組み込みプラグイン一覧] の順にクリックします。

補足

- ユーザー名とパスワードの入力を要求された場合は、機械管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

3 お使いの IC カードリーダーのラジオボタンを選択します。



注記

- [IC Card Reader B USB Setup Plugin]、または [IC Card Reader B] は CentreWare Internet Services では設定できません。弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。
- IC カードリーダー B の動作モードが [5127CK CCID] の場合、[IC Card Reader B Web Setup Plugin] を使って設定変更できます。

補足

- 上記以外の IC カードリーダーを設定したい場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にお問い合わせください。
- 「XPS」とは、「XML Paper Specification」の略称です。

4 [設定] ボタンをクリックします。

設定画面が表示されます。

利用する IC カード

■利用する IC カード設定

読み取り対象にする IC カードの種類を選択します。複数の項目を選択できます。

選択した項目に [編集] ボタンがある場合は、クリックすると詳しい設定画面が開きます。

各設定が終わりましたら、[新しい設定を適用] をクリックしてください。



項目名	説明
Fuji Xerox IC Card (TypeA)	チェックボックスをチェックすると、Fuji Xerox IC Card (Type A) を読み取り対象にします。 [編集] ボタンをクリックすると、「[Fuji Xerox IC Card (TypeA)] 画面」(P.13) が表示されます。
Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)*1	チェックボックスをチェックすると、Fuji Xerox IC Card (FeliCa) を読み取り対象にします。 [編集] ボタンをクリックすると、「[Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)] 画面」(P.14) が表示されます。
MIFARE®	チェックボックスをチェックすると、MIFARE カードを読み取り対象にします。このカードを選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> • UID/ エリア指定 読み取るエリアを指定してユーザー ID を決定します。[編集] ボタンをクリックすると、「[MIFARE® UID / エリア指定] 画面」(P.14) が表示されます。 • UID カスタマイズ (4Byte) 4 バイトの UID を並べ替えてユーザー ID を作成します。UID が 7 バイトの場合、前方の 4 バイトのみがカスタマイズの対象となります。 [編集] ボタンをクリックすると、「[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面」(P.15) が表示されます。
LEGIC® advant-MV	チェックボックスをチェックすると、LEGIC advant-MV カードを読み取り対象にします。 LEGIC advant-MP カードを利用する場合は、本項目ではなく [MIFARE®] を選択してください。 この場合、UID のみが読み取り対象となります。エリア指定はできません。

項目名	説明
HID® Prox	<p>チェックボックスをチェックすると、HID Prox カードを読み取り対象にします。この項目を選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体（16 進表示）をユーザー ID とします。 • フォーマットを指定してユーザー ID を作成する この項目を選択した場合、さらにカードのフォーマットを指定します。各フォーマット構成に従い、読み取ったデータからユーザー ID を作成します。 <ul style="list-style-type: none"> • H10301(26bit) [編集] ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.16) が表示されます。 • H10302/H10304(37bit) [H10302] の [編集] ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.17) が表示されます。[H10304] の [編集] ボタンをクリックすると、「[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.17) が表示されます。 • Corporate1000(35bit) [編集] ボタンをクリックすると、「[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面」(P.18) が表示されます。
HID® iCLASS®	<p>HID® iCLASS® チェックボックスをチェックすると、HID iCLASS カードを読み取り対象にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体（16 進表示）をユーザー ID とします。 • PACS をユーザー ID とする *1 リーダーから通知された PACS をユーザー ID とします。
HID® Indala®*1	<p>チェックボックスをチェックすると、HID Indala カードを読み取り対象にします。</p>
EM Prox	<p>チェックボックスをチェックすると、EM Prox カードを読み取り対象にします。このカードを選択した場合、ユーザー ID の決定方法として次のどちらかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • UID 全体をユーザー ID とする 読み取った UID 全体（16 進表示）をユーザー ID とします。 • フォーマットを指定してユーザー ID を作成する EM Prox のフォーマット構成に従い、読み取ったデータからユーザー ID を作成します。 [編集] ボタンをクリックすると、「[EM Prox ID カスタマイズ] 画面」(P.19) が表示されます。
HITAG2	<p>チェックボックスをチェックすると、HITAG2 カードを読み取り対象にします。</p>
FeliCa®*2	<p>チェックボックスをチェックすると、FeliCa カードの IDm (16 バイト) を読み取り対象にします。</p>

項目名	説明
FeliCa® カスタマイズ [1 ~ 4] *1	<p>このカードを読み取り対象にしたいときに、チェックマークを付け、使用するフォーマットを次から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FeliCa® カスタマイズカードを使用する [編集] ボタンをクリックすると「[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面」(P.20) が表示されます。 • FeliCa® Lite を使用する [編集] ボタンをクリックすると、「[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面」(P.21) が表示されます。 • SSFC® フォーマットを使用する [編集] ボタンをクリックすると、「[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面」(P.22) が表示されます。 <p>補足</p> <ul style="list-style-type: none"> • FeliCa® カスタマイズは、1~4の順に優先してICカードを認識します。複数の FeliCa® カスタマイズで、同一カードの別の領域を読み取るように設定する場合は、優先的に読み取りたい設定を FeliCa® カスタマイズ 1 に設定してください。
[初期設定に戻す] ボタン	このボタンをクリックすると、IC カードのすべての設定が初期値に戻ります。
[新しい設定を適用] ボタン	このボタンをクリックすると、設定した内容が適用されます。

*1: IC カードリーダー A では設定できません。

*2: IC カードリーダー B では設定できません。

[Fuji Xerox IC Card (TypeA)] 画面

Fuji Xerox IC Card (Type A) の識別番号について設定します。

■ Fuji Xerox IC Card (Type A) の設定

項目名	説明
識別番号設定	Fuji Xerox IC Card (Type A) の利用を識別番号で判定するかどうか [設定しない]、[設定する] のどちらかを選択します。
識別番号	[識別番号設定] で [設定する] を選択した場合は、Fuji Xerox IC Card (Type A) の識別番号を 0~99,999,999 の範囲で設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[Fuji Xerox IC Card (Type A)] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[Fuji Xerox IC Card (Type A)] 画面が閉じます。

[Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)] 画面

Fuji Xerox IC Card (FeliCa) の識別番号について設定します。

■ Fuji Xerox IC Card (FeliCa®) の設定

項目名	説明
識別番号設定	Fuji Xerox IC Card (FeliCa) の利用を識別番号で判定するかどうか [設定しない]、[設定する] のどちらかを選択します。
識別番号	[識別番号設定] で [設定する] を選択した場合は、Fuji Xerox IC Card (FeliCa) の識別番号を 0～99,999,999 の範囲で設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[Fuji Xerox IC Card (FeliCa®)] 画面が閉じます。

[MIFARE® UID / エリア指定] 画面

MIFARE カードのデータ領域のうち、ユーザー ID として読み取るブロックを設定します。最大 3 つのブロックまで設定できます。複数のブロックを設定した場合、すべてを順番につなげた値がユーザー ID となります。32 文字まで設定できます。

■ユーザー ID ブロック 1～ユーザー ID ブロック 3

項目名	説明
ユーザー ID ブロック 1～3	
読み取りエリア指定	ユーザー ID ブロックの読み取りエリアを [指定しない]、[UID (4Byte のみ) を使用する]、[UID (4Byte または 7Byte) を使用する] または [エリア指定] から選択します。 [エリア指定] を選択した場合は、[セクター番号] ～ [認証キー] の各設定をします。
セクター番号	読み取るエリアのセクター番号を 0～39 の範囲で設定します。
ブロック番号	読み取るエリアのブロック番号を設定します。 セクター番号が 0～31 の時は 0～2、32～39 の時は 0～14 が設定できます。
開始アドレス	読み取り開始アドレスを 0～15 の範囲で設定します。
終了アドレス	読み取り終了アドレスを 0～15 の範囲で設定します。
キー選択	ユーザー ID ブロックで使用する認証キーを、A キーまたは B キーのどちらかから選びます。デフォルトでは、[A キーで認証] が選択されています。
認証キー	ユーザー ID ブロックで使用する認証キーを 12 文字の 16 進数で指定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[MIFARE® UID/ エリア指定] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[MIFARE® UID/ エリア指定] 画面が閉じます。

[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面

MIFARE カードを利用する場合に、読み取った UID を元にユーザー ID を作成するときの作成パターンを指定します。

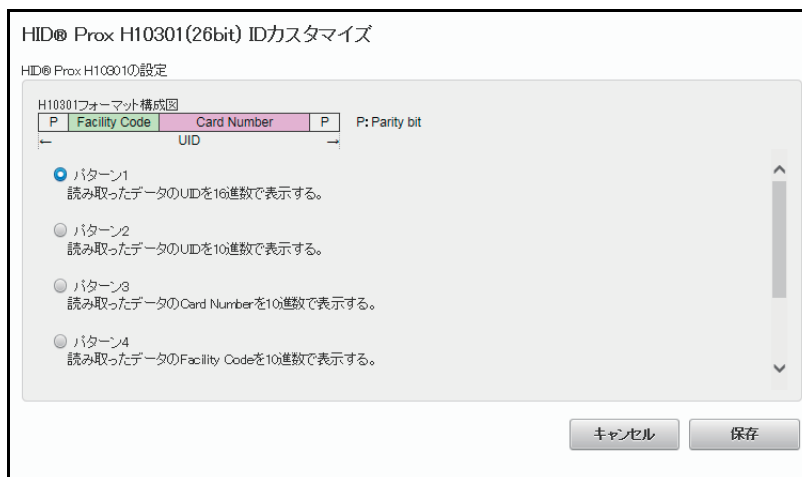
■MIFARE® UID 4Byte の設定

項目名	説明
パターン 1～パターン 9	ユーザー ID の作成パターンを設定します。

項目名	説明
Sample (UID が「A1B2C3D4」のとき)	UID が「A1B2C3D4」の場合を例に、選択されたパターンに応じてサンプルが表示されます。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[MIFARE® UID カスタマイズ (4Byte)] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに H10301 フォーマットを設定する場合に設定します。



■ HID® Prox H10301 の設定

項目名	説明
H10301 フォーマット構成図	H10301 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン 1 ~ パターン 5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10301(26bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに H10302 フォーマットを設定する場合に設定します。

■ HID® Prox H10302 の設定

項目名	説明
H10302 フォーマット構成図	H10302 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン1～パターン3	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10302(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面

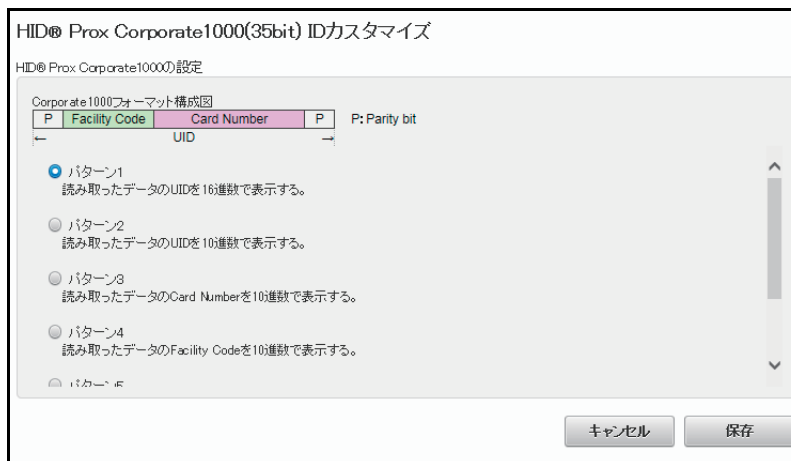
HID Prox カードに H10304 フォーマットを設定する場合に設定します。

■ HID® Prox H10304 の設定

項目名	説明
H10304 フォーマット構成図	H10304 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン1～パターン5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox H10304(37bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面

HID Prox カードに Corporate1000 フォーマットを設定する場合に設定します。



■ HID® Prox Corporate1000 の設定

項目名	説明
Corporate1000 フォーマット構成図	Corporate1000 フォーマットの構成図が表示されます。
パターン1～パターン5	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[HID® Prox Corporate1000(35bit) ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[EM Prox ID カスタマイズ] 画面

EM Prox カードを利用する場合に、読み取るデータについて設定します。EM Prox は、Mango Format に対応しています。

■ EM Prox の設定

項目名	説明
EM Prox フォーマット構成図	EM Prox フォーマットの構成図が表示されます。
パターン1～パターン9	ユーザー ID の作成パターンを設定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[EM Prox ID カスタマイズ] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[EM Prox ID カスタマイズ] 画面が閉じます。

[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面

FeliCa カードのデータ領域のうち、ユーザー ID として読み取るブロックを設定します。最大 3 つのブロックまで設定できます。複数のブロックを設定した場合、すべてのブロックを順番につなげた値がユーザー ID となります。32 文字まで設定できます。

■ FeliCa® カスタマイズカードの設定

項目名	説明
FeliCa® カスタマイズカード設定	
システムコード	システムコードを、4桁（固定）の16進数で指定します。 補足 <ul style="list-style-type: none"> • Fuji Xerox IC Card (FeliCa) のシステムコード「81D0」は、設定できません。 • 「FFFF」を指定した場合、次の値が設定されます。 ユーザー ID ブロック 1：「IDm を使用する」 ユーザー ID ブロック 2～3：「指定しない」
ユーザー ID ブロック 1～3	
読み取りエリア指定	ユーザー ID ブロックの読み取りエリアを [指定しない]、[IDm を使用する]、または [エリア指定] から選択します。 [エリア指定] を選択した場合は、[サービスコード]、[開始アドレス]、および [終了アドレス] を指定します。
サービスコード	サービスコードを4桁（固定）の16進数で指定します。
開始アドレス	読み取り開始アドレスを、0～4095の範囲で指定します。
終了アドレス	読み取り終了アドレスを、0～4095の範囲で指定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面が閉じます。

[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面

FeliCa Lite カードのデータ領域のうち、ユーザー ID として読み取るブロックを設定します。最大 3 つのブロックまで設定できます。複数のブロックを設定した場合、すべてのブロックを順番につなげた値がユーザー ID となります。32 文字まで設定できます。

■ FeliCa® Lite カード設定

項目名	説明
FeliCa® Lite カード設定	
(ラジオボタン)	FeliCa Lite カードを利用するときの認証方法を、次から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 認証しない • 片側認証する • 相互認証する
(ラジオボタン)	[片側認証する] または [相互認証する] を選択した場合は、どのカード鍵を使用するか次から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 個別化カード鍵を使用する (すべてのカードで共通) • 個別化マスター鍵を使用する
(テキストボックス)	[相互認証する] を選択した場合は、個別化マスター鍵、または個別化カード鍵を指定します。 個別化マスター鍵は 48 桁 (固定) の 16 進数、個別化カード鍵は 32 桁 (固定) の 16 進数で指定します。
ユーザー ID ブロック 1 ~ 3	
読み取りエリア指定	ユーザー ID ブロックの読み取りエリアを [指定しない]、[IDm を使用する]、または [エリア指定] から選択します。 [エリア指定] を選択した場合は、[開始アドレス] と [終了アドレス] を指定します。
開始アドレス	読み取り開始アドレスを、0 ~ 223 の範囲で指定します。
終了アドレス	読み取り終了アドレスを、0 ~ 223 の範囲で指定します。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® Lite] 画面が閉じます。

[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面

■ SSFC® フォーマットカード設定

項目名	説明
FeliCa® カスタマイズカード設定	
システムコード	システムコードを、4桁（固定）の16進数で指定します。 補足 <ul style="list-style-type: none"> • Fuji Xerox IC Card (FeliCa) のシステムコード「81D0」は、設定できません。 • SSFC フォーマットカードでは、「FFFF」は指定できません。「FFFF」を使用する場合は、「[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - FeliCa® カスタマイズカード] 画面」(P.20) で設定します。
SSFC® フォーマットカード設定	
CLコード（会社識別コード）	会社識別コードを、ASCIIコードの文字10桁（固定）で指定します。
（ラジオボタン）	認証時にどのキーを使用するか指定します。 [社員番号、会社コード、発行回数で認証する] を選択した場合は、[連結順位] も指定します。
連結順位	[社員番号]、[会社コード]、および [発行回数] を連結するときの順位を指定します。[社員番号] は [1] ~ [3] のどれかを選択します。[会社コード] と [発行回数] は、それぞれ [1] ~ [3]、[指定しない] から選択します。 補足 <ul style="list-style-type: none"> • [指定しない] を選択した項目は、ID に使用されません。
[キャンセル] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映されず、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面が閉じます。
[保存] ボタン	このボタンをクリックすると、設定が反映され、[FeliCa® カスタマイズ {1 ~ 4} - SSFC® フォーマット] 画面が閉じます。

暗号化設定



■ 暗号化設定

項目名	説明
[暗号化] ボタン	このボタンをクリックすると、IC カードが暗号化されます。 注記 <ul style="list-style-type: none"> IC カードを暗号化すると、IC カードの設定を編集できなくなります。
[暗号化解除] ボタン	このボタンをクリックすると、IC カードの暗号化が解除されます。 注記 <ul style="list-style-type: none"> IC カードの暗号化を解除すると、IC カードの設定が初期化され、標準の設定に戻ります。

設定のアップロード / ダウンロード

■ 設定のアップロード

IC カードの設定情報を機械に登録したり、すでに登録されている IC カードの設定情報を上書きしたりします。

項目名	説明
ファイルの選択	[参照 ...] ボタンをクリックして、登録する IC カード設定のファイルを指定します。指定できるファイル形式は、".bin" です。 [アップロードする] ボタンをクリックすると、設定ファイルがアップロードされ、登録されます。

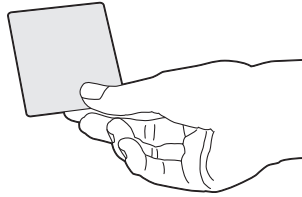
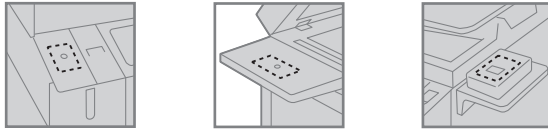
■ 設定のダウンロード

項目名	説明
設定ファイルの取り出し	このボタンをクリックすると、機械に登録されている IC カードの設定情報がダウンロードできます。

3 IC カードリーダーの使い方

IC カードリーダーの使い方について説明します。

1 IC カードリーダーに IC カードをタッチします。



注記

- IC カードリーダーに IC カードを確実にタッチしてください。
- 機械の設定によっては、パスワードの入力が必要な場合があります。パスワードの入力を間違えた場合は、操作パネルの〈認証〉ボタンを押して、いったん認証状態を解除してから、再度 IC カードを IC カードリーダーにタッチしてください。

ユーザー認証を終了する方法は、接続している機械の設定に従います。

参照

- 詳しくは、接続している機械のマニュアルを参照してください。

■HID Mobile Access を使った認証

モバイル端末に HID Global 社の HID Mobile Access サービスを導入することで、IC カード（HID iCLASS カード）と同様にモバイル端末を複合機の認証操作に使用できます。

HID Mobile Access の詳細については、HID Global 社のホームページでご確認ください。

4 注意 / 制限事項

機械使用上の注意 / 制限

■ IC カードリーダーについて

- IC カードリーダーは次の EP 関連商品と同時接続できます。
 - Dispenser 2
 - IC Card Cashier
 - Coinkit 8 (販売終了)
 - Coinkit 9
 - Foot Switch
 - EPnet-BOX type L
 - EPnet-BOX type W2 (販売終了)

注記

- Dispenser 2 (CopyLyzer モード設定) を利用している場合、IC カードリーダーは接続できません。

補足

- IC Card Cashier を接続する場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせください。設定は、カスタマーエンジニアが行います。

認証 / 集計管理機能使用上の注意 / 制限

■ IC カードを利用した外部認証について

- 外部認証は、「ApeosWare Management Suite」、「Active Directory」、「ApeosWare Management Suite + Active Directory」の環境で使用できます。
- レルム名には初期値が設定されています。初期値と異なるレルム名を使用する場合だけ、設定を変更してください。

節電機能について

低電力モードのときに、IC カードリーダーにカードをタッチすると節電状態から自動復帰します。

補足

- スリープモードの場合は、復帰できません。低電力モードからスリープモードへの移行時間を長めに設定することで自動復帰が利用可能になります。
- スリープモードに移行した場合、節電状態からの復帰時間が通常より長くなる場合があります。

HID Mobile Access について

Tap In と Twist and Go の 2 種類の認証動作があります。

設定によっては離れた場所で認証され、無断で他人に使用されるおそれがあります。

補足

- HID Mobile Access を使用 / 設定する場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンターまたは販売店にお問い合わせください

5 ライセンスについて

IC Card Reader A, IC Card Reader B

Copyright 2017 Fuji Xerox Co., Ltd All rights reserved.

*:本製品は、「OSS 一覧表」に記載された OSS が含まれています。各 OSS の適用ライセンスおよび著作権表示については、次の「OSS 一覧表」をご参照ください。また、個別のライセンス条件については、「OSS 一覧表」の下に記載された各 OSS ライセンスをご覧ください。

■「OSS 一覧表」

適用ライセンス	OSS	Copyright
Apache License, Version 2.0 [ライセンス本文 1]	CSS3PIE 1.0.0	Copyright (C) 2010 Jason Johnston Copyright (C) 2015 Fuji Xerox Co., Ltd.
The MIT License (MIT) [ライセンス本文 2]	jQuery 1.10.2 jQuery 1.10.4	Copyright (C) 2005, 2013 jQuery Foundation, Inc. and other contributors
	jQueryUI 1.10.4	Copyright (C) jQuery Foundation and other contributors, https://jquery.org/ Copyright (C) 2015 Fuji Xerox Co., Ltd.
	jQuery form plugin 3.51.0	Copyright (c) 2017 jquery-form
	jQuery-valuation-plugin 1.11.1	Copyright (c) 2013 Jörn Zaefferer Copyright (C) 2015 Fuji Xerox Co., Ltd.
	jQuery-watermark-plugin 1.0.2	Copyright (C) 2012 Dmitriy Nosenko, Sergey Ignatiev
	colResizable 1.3	a jQuery plugin by Alvaro Prieto Lauroba Copyright (C) 2015 Fuji Xerox Co., Ltd.
	globalize 0.1.1	Copyright (C) 2013- John Reilly. Copyright (C) 2015 Fuji Xerox Co., Ltd.
	html5shiv 3.6.2	Copyright (C) 2014 Alexander Farkas (aFarkas).
	Normalize.css 2.1.1	Copyright (C) 2014 Nicolas Gallagher and Jonathan Neal
	Treeview 1.4.1	Copyright (C) Jörn Zaefferer

■[ライセンス本文 1]

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes

of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made,

use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
 - (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not

pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.

Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

■ [ライセンス本文 2]

The MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of

the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

保守・操作・修理のお問い合わせは

この商品の保守・操作・修理（内容・期間・費用など）のお問い合わせは、カスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。

- カスタマーコンタクトセンターの電話番号は、プリンター本体に貼付のカードやシールに書かれています。
- ご連絡の際は、カードやシールに書かれている「機種名」、および「機械番号」をお知らせください。
- 本機を廃却する場合は、弊社販売店、またはカスタマーエンジニアにご連絡ください。

ご意見やご相談の受付窓口：お客様相談センター

電話：0120-27-4100（通話料無料）

FAX：0120-05-5035（通話料無料）

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時
フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部の IP 電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

公式サイト：<http://www.fujixerox.co.jp>

- 商品全般に関する情報、最新ソフトウェアなどを提供しています。

IC カードリーダー 取扱説明書

著作者 富士ゼロックス株式会社
発行者 富士ゼロックス株式会社

発行年月 2018 年 10 月 第 1 版

（帳票番号：ME8252J1-3）